

2025 年 10 月 31 日
株式会社三菱 UFJ 銀行

ワールド・モード・ホールディングス株式会社と「人的資本経営評価型ローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一）は、お客さまの人的資本経営の取り組みを評価する融資商品である「人的資本経営評価型ローン（以下 本商品）」の取り扱いを行っております。

本商品では、人的資本経営評価を取得し、一定基準以上のスコアを取得された企業については、「人的資本経営評価型ローン」としての実行及び対外的な発信が可能となります。なお、人的資本経営評価においては、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（以下 MUFG）の一員である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（以下 MURC）をサービス提供者、サステナブルファイナンスの評価を行う株式会社日本格付研究所（以下 JCR）をサポート企業としております。MURC が人的資本経営に関する独自のチェック項目に基づき、お客さまの人的資本経営に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題などもお客さまにフィードバックします。

ワールド・モード・ホールディングス株式会社（代表取締役 加福 真介）は、本商品にてタームローン契約を締結いたしました。

ワールド・モード・ホールディングスは、ファッション・ビューティー業界を専門に多角的でグローバルな事業を展開するとともに、業界の活性化と発展を支える活動に取り組んでいます。2020 年、すべてのステークホルダーとともに持続可能な未来の社会を実現することを目指し、代表取締役を委員長としてサステナビリティ委員会を設置しました。2023 年には自社の経営における 4 つのマテリアリティを特定し、各マテリアリティ領域にて「社会への提供価値」を定義し、事業活動を通じて持続的でより良い社会を創るために積極的な活動を推進しています。

【高く評価を受けた人的資本経営に関する取り組み】

1. 経営戦略との連動性

- ・経営者による人的資本方針の明確なコミットメント（サステナビリティレポートで開示）
- ・国連指導原則に基づく人権方針の策定と公開
- ・KPI（例：従業員一人当たり平均賃金など）の取締役会への定期報告

2. 人材育成とスキル開発

- ・年 4 回の評価面談とキャリア申告制度による個別支援
- ・海外展開に向けた語学研修（会社全額負担）と目標管理
- ・Core Value に基づくコンピテンシー評価の導入と人事制度への反映

3. 従業員エンゲージメント

- ・ワーキングドリームサーベイ結果に基づくオフィス改善施策の実施

4. 人材の流動性と定着支援

- ・サーベイ結果を活用した管理職研修や「元気 PJ」などの施策

効果測定によるスコア改善の確認

5. ダイバーシティ推進

- ・女性管理職比率やキャリア申告による KPI 設定と改善

- ・女性向け研修や座談会の実施
- ・育児休業取得状況の男女別開示

6. 健康・安全への配慮

- ・健康保険組合による食生活・運動・女性健康支援施策
- ・子宮頸がん・乳がん検査費用の会社負担
- ・安全衛生委員会による PDCA 運用

7. 労働慣行の整備

- ・差別事例への対応窓口の設置（通報事例なし）
- ・労使間の制度改定時の対話と意見反映

8. コンプライアンス・倫理・人権

- ・企業行動憲章による方針の明文化
- ・社内外の相談窓口と対応フローの整備
- ・全従業員対象の年 1 回のコンプライアンス研修

MUFG は、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの人的資本経営の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上